

2020年9月1日09:30 (日本時間) / 00:30 (協定世界時) まで公開禁止

## auじぶん銀行 日本製造業PMI®

### 製造業の業況、8月は安定へと推移

#### 主な動向

生産高と新規受注数、2020年1月以来最も小幅な減少

輸出売上、減少の勢いは直近7か月で最も減退

雇用の減少は小幅

データ収集期間：2020年8月12～21日

最新のPMIデータでは、日本の製造業で広がる業況の低迷が、8月も継続して緩和する動きが見られた。調査回答企業は、生産高と新規受注数はそれぞれ2月と1月以来の軟調な落ち込みであったと報告した。

現在も終わらないCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)の大流行、その影響による世界的な需要の減少、そしてサプライチェーンの混乱は、8月も日本の製造業全体で業況に影響を及ぼした。しかし、新型コロナウイルス感染症関連の制限措置が世界的に緩和され、通常の業務を再開しているという一部の企業からの報告もあり、生産高や新規受注数高、雇用、購買活動といった主要な指標に見られる減少は小幅となった。

8月の主要指数のauじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™(PMI)®(製造業の全体的業況を表す指標)は、7月の45.2から47.2へと上向き、製造業の健全性の低下が指摘されたものの、最新のPMI値は2月以来最も高い数値を記録した。指数は直近3か月上がり続けており、過去11年で最も低い数値を記録したこの5月の38.4と比較してもかなり高く、状況が安定へと推移していることを示している。

8月は生産高と新規受注高の両方で減少の勢いが小幅だったことが、PMI値の上昇を記録した要因である。依然として減少したものの、生産高の減少は2月以来最も小幅で、受注数の減少は1月以来最も小幅だった。また、海外からの新規受注数も減少したが、直近7か月で最も小幅の勢いだった。新型コロナウイルス感染症関連の制限措置が世界的に緩和され、生産高と売上の減少の勢いが弱まったという調査回答企業があった。一方、この感染症の大流行が国内外で事業計画や需要の状況に大きく影響を与え続けている、というコメントも広く寄せられた。

雇用はさらに減少が進んだが、8月の雇用削減の勢いは直近3か月で最も小幅であり、従業員数の減少は全体的にわずかだった。一方で受注残の急激な減少が指摘されるなど、生産能力の余剰は続いている。

生産高の傾向と同様に購買活動の低下率は比較的小幅だったものの、8月も依然として大きく減少した。購買活動に対する需要は低迷し

auじぶん銀行日本製造業PMI  
季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典：auじぶん銀行、IHS Markit

#### コメント

当調査をまとめたIHS Markitエコノミクス・アソシエイト・ディレクター、Annabel Fiddesによる日本製造業PMI調査データに関するコメント。

「8月の最新のPMIデータでは、日本の製造業の生産高と受注数の減少が比較的小幅で、安定へと推移していることが示された。

新型コロナウイルス感染症関連で講じられた制限措置が世界的に緩和され、生産高や新規受注数などの主要指標の低下が和らいだ。しかし、感染症の世界的大流行は依然として製造業全体の業況に影響を与えており、調査回答企業は在庫や従業員を削減しながら需要回復を待っているとコメントを寄せている。

世界全体で経済情勢が回復し、正常に稼働するようになるにつれ、今後数か月で顧客需要が安定し、日本の製造業に業況回復が広がることが期待される。」

(次頁に続く)

た状態が続いているが、サプライヤーからの納入にかかる時間はまたも長期化しており、調査回答企業は、この感染症の世界的大流行がサプライチェーンに引き続き悪影響を与えていることを指摘した。

購買品在庫数は7月に大きく減少したものの、8月は微減だった。一方で完成品在庫はさらに減少した。低調な状況が続く需要に呼応して、在庫の削減に努めたからである。

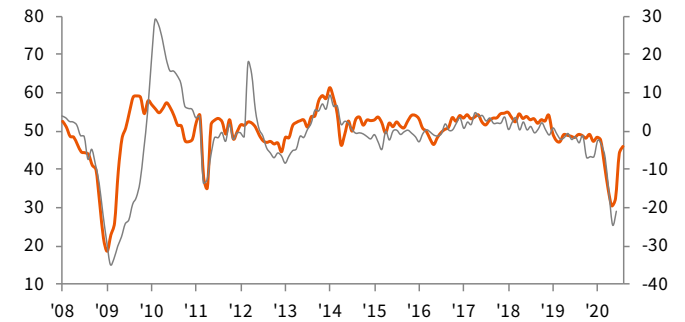
7月に安定していた日本の製造業の製品価格は、販売促進活動もあって8月に若干下落した。対して、購買コストは原材料が上昇したため若干値上がりしたと企業からコメントが寄せられた。

景況感は4月に記録された最低値からさらに回復し、新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行する前の1月を含め、直近で最も高い指数を記録した。新型コロナウイルス感染症の世界的大流行が収束し、業況が回復することを期待して景況感に改善が表れているものの、多くの企業が回復は長い道になるのではと懸念を示した。

### PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高  
前年比 (%)



出典: auじぶん銀行、IHS Markit、経産省

## お問い合わせはこちらどうぞ

auじぶん銀行  
[Grp-S-I-Room@jibunbank.co.jp](mailto:Grp-S-I-Room@jibunbank.co.jp)

Annabel Fiddes  
エコノミクス・アソシエイト・ディレクター  
IHS Markit  
電話: +44 1491 461 010  
[annabel.fiddes@ihsmarkit.com](mailto:annabel.fiddes@ihsmarkit.com)

Bernard Aw  
プリンシパル・エコノミスト  
IHS Markit  
電話: +65 6922 4226  
[bernard.aw@ihsmarkit.com](mailto:bernard.aw@ihsmarkit.com)

Katherine Smith  
パブリックリレーションズ  
IHS Markit  
電話: +1 781 301 9311  
[katherine.smith@ihsmarkit.com](mailto:katherine.smith@ihsmarkit.com)

### 調査方法

auじぶん銀行日本製造業PMI®は、IHS Markitが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です:新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2020年8月のデータ収集期間: 2020年8月12日~21日。PMI調査方法の詳細は、[economics@ihsmarkit.com](mailto:economics@ihsmarkit.com)へお問い合わせください。

### 免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はIHS Markitに帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markitから事前の承諾がない限り認められません。IHS Markitとauじぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものではなく、またこれにもとづきとられたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markitとauじぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はMarkit Economics Limitedの登録商標、もしくはMarkit Economics Limitedに使用が許諾されたものです。IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。

### auじぶん銀行日本PMIのスポンサーは auじぶん銀行株式会社です

auじぶん銀行は2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専業銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、Amazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

### IHS Markitについて

IHS Markit(NYSE: INFO)は、世界の経済を促進する主要産業・市場のために必須情報・分析・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報に基づいた意思決定のための洞察に役立てていただいております。企業・政府機関の顧客数は50,000を超え、ここではFortune Global 500企業の80パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。© 2020 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markitのプレスリリースを受け取りたくない場合は、[katherine.smith@ihsmarkit.com](mailto:katherine.smith@ihsmarkit.com)へお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

### PMI(購買担当者指数)

「購買担当者指数™(PMI®)」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、[ihsmarkit.com/products/pmi.html](https://ihsmarkit.com/products/pmi.html)をご覧ください。